

熊本県地域区分

熊本県新型コロナウイルス地域区分基準		
判断基準／週	地域区分	対応例
<ul style="list-style-type: none"> 県内が感染拡大傾向期であり、新規感染者数が前週の1.5倍以上 県内が感染拡大警戒地域であり、新規感染者数が前週の1.5倍以上の場合、維持 	・感染拡大警戒地域	<ul style="list-style-type: none"> 外出自粛要請等 10名以上が集まる集会・イベントへの参加を避ける 家族以外での多人数での会食などは行わない 学校の臨時一斉休業も選択肢
県内で ①新規感染者 10名以上 又は ②リンク無し感染者 7名以上	感染拡大傾向期	「感染拡大警戒地域」と同じ対応を一步先んじて実施
県内で ①新規感染者 9名以下 かつ ②リンク無し感染者 6名以下	・感染確認地域	<ul style="list-style-type: none"> 「3密」を徹底的に回避 屋内で50名以上が集まる集会・イベントへの参加を控える
県内で 新規感染者 0名	・感染未確認地域	<ul style="list-style-type: none"> 「3密」を回避する対策 リスクの低い活動については注意しながら実施 行動変容※に向けた広報・啓発
県内で 直近の4週間新規感染者 0名	・収束	通常の感染予防活動

集計期間は熊本市と同一とし、認識を共有して評価する。地域区分は判断基準を参考とし、総合的に判断する。

感染拡大警戒地域の対応は、原則として2週間以上継続する。

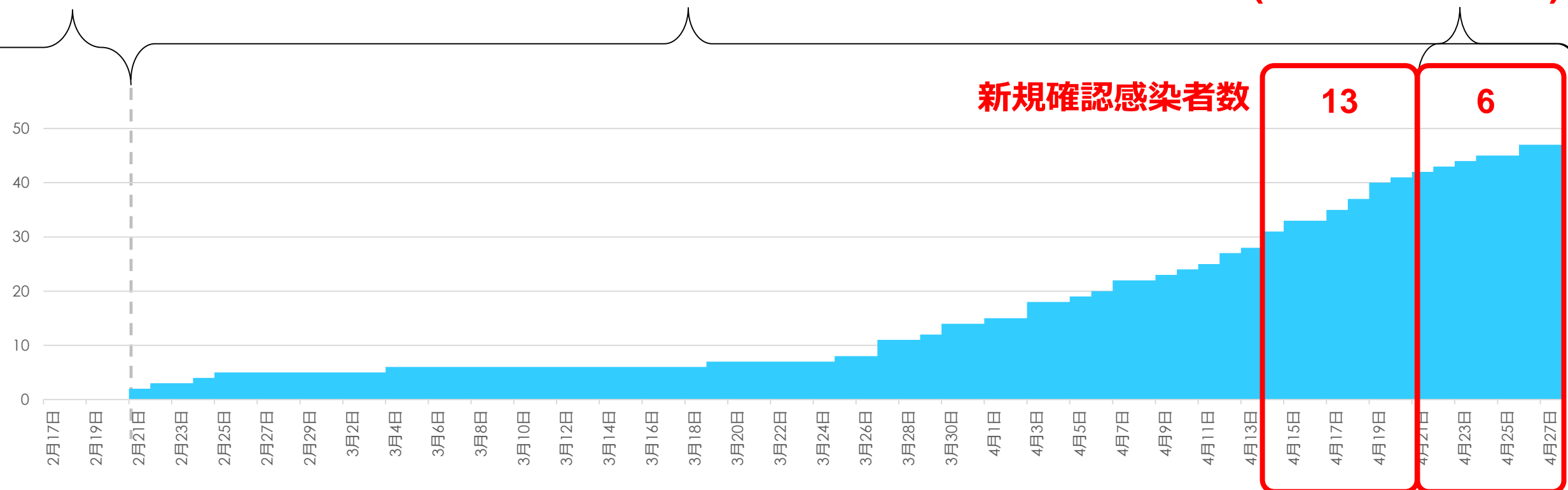
※...感染拡大を防ぐため、住民が自らの行動を変えること

専門家の意見を踏まえ、「感染拡大傾向期」を維持します。

感染未確認地域

感染確認地域

感染拡大傾向期
(増加傾向が予想)



県民の皆様をお願いすること (特に大型連休中について)

1 家にいてください。

不要不急の外出・会合はしないでください。可能な限り家にいることが、大切な命を守ります。

特に大型連休中は、県境を越えた移動を絶対にしないでください！

ここで我慢できるかが、本当に大切なところですよ！旅行は我慢してください！

家にいましょう！**籠城**でコロナに打ち勝ちましょう！

2 基本的な感染対策を徹底しましょう。

手を洗いましょう。咳エチケットを心がけましょう。マスクを着用しましょう。

自分がウイルスを持っているかもしれないという前提で、周りの大切な人を守りましょう。

買い物や屋外の散歩中でも、相手との距離をもう一步開け、3密を避けましょう。

3 大型連休中の「緩み」を絶対に避けましょう！

現在、全国的にも熊本県においても、新規感染者数が若干少なくなってきました。

皆様の行動の効果が、今まさに現れようとしています！これはすごいことです。

しかし、ここで気を緩めると、**必ず大幅な増加が起こります！**

大型連休が勝負です。ここでコロナウイルスを抑え込みましょう！